

25番	長江 秀幸 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1. コロナ禍における避難所運営のあり方について</p> <p>【質問趣旨】 近年、大規模地震や大規模水害など、想定を超える自然災害が頻発化、日常化している。こうした自然災害に対して、避難所を開設する場合には、新型コロナウイルス感染症の影響が広がる現下の状況を踏まえ、感染症への対策に万全を期すことが重要となっている。発生した災害や被害者の状況によっては、避難所の収容人数を考慮し、過密状態を防止するため、あらかじめ指定した避難所以外の避難所を開設するなど、通常の災害発生時よりも可能な限り、多くの避難所の開設を図る必要がある。また、避難所における感染症リスクを下げる</p>	<p>(1) 避難所の開設について</p> <p>(2) 分散避難について</p> <p>(3) 避難所の感染症対策や女性の視点を生かした避難所運営について</p>	<p>①本年度市内3つのホテル、名古屋学院大学、また、8月20日には市内14の寺院と災害時における避難所に関する協定を結ばれているが、協定を結んだことで期待できる効果を伺う。</p> <p>②今後新たな災害協定、避難所協定等についての方針について伺う。</p> <p>③コロナ禍の中、3密を防ぐために車中泊避難という考え方も注目されているが、本市の考え方について伺う。</p> <p>①災害時に避難生活が必要な方に対しては、避難所が過密状態になることを防ぐため、可能な場合は親戚や知人の家等への避難を検討するよう周知するべきと考える。その上で、分散避難によって災害物資の届け先が増えるため、どう対応するのか検討が必要だと考えるが見解を伺う。</p> <p>②ボランティアを含め人材の確保が以前にも増して必要となるがどのように対応されるのか伺う。</p> <p>①本市は先の補正予算で避難所のパーテーション、エアマット、非接触型温度計等の備品整備にも取り組んできているが、サーモグラフィや空気清浄機、大型発電機等の備えも必要だと考えるが見解を伺う。</p> <p>②避難所ではパーテーション等の備品整備とともに、保管スペースの確保が必要となってくる。避難所内での十分な換気スペースの確保、避難所全体のレイアウト・動線等、感染症対策に配慮した避難所運営のあり方について本市は、いち早く「避難所開設・運営マニュアル 新型コロナウイルス感染症対策編」を作成しているが、各避難所ごとに環境や条件が異なってくると思うが、どのような現場対応となってくるのか伺う。</p>

(1 ページ)

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

25番	長江 秀幸 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>ためのスペースの利用方法など、コロナ禍における避難所運営のあり方について伺う。</p>	<p>(4) 避難者の病院搬送が難しい場合の対応について</p> <p>(5) せと市民総ぐるみ防災訓練について</p>	<p>①避難所における良好な生活環境を確保するためには、感染症を発症した可能性のある避難者と一般の避難者とのゾーン、動線を分け、個室などの専用スペースを確保し、専用のトイレを用意することが必要である。こうした課題についてどのように取り組むのか見解を伺う。</p> <p>①本年11月15日にせと市民総ぐるみ防災訓練が開催予定であるが、コロナ禍の中、重要な防災訓練になってくる。実施方針も打ち出されているところであるが、各連区、市民への理解、周知等はどのように行うのか。</p> <p>②新しい生活様式を踏まえた訓練になるが、どのようなことに重点を置くのか伺う。</p> <p>③先にも触れたが、本市は、「避難所開設・運営マニュアル 新型コロナウイルス感染症対策編」を作成した。収束が見えない中、今後新たな考え方が出てくることも想定されるが、随時改正等の対応していくのか見解を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

25番	長江 秀幸 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>2. 「おくやみコーナー」の設置について</p> <p>【質問趣旨】 葬儀の後での市役所の手続きは実に煩雑である。個々の状況によって違うが、最低でも5～7つ、多い場合は30以上の届け出に10以上の窓口を回るといふ。このような現状の中、市民の負担軽減のため、手続きをワンストップで担う「おくやみコーナー」を設置する動きが自治体で徐々に広まってきている。政府はこのほど、「おくやみコーナー設置ガイドライン」を作成し自治体の支援を開始した。本市もこういった支援を参考にし「おくやみコーナー」の設置をすべきと考え、再度提案する。</p>	<p>(1) 現状の窓口対応について</p> <p>(2) 今後の取り組みについて</p>	<p>①過去の答弁では、「市役所で行う手続きを一覧にまとめたものを作成し渡しており、死亡に伴い必要となる届け出として29項目、窓口となる担当課としては11課を案内している」という旨の答弁であったが、対応内容等以前と変更になったところはあるのか。</p> <p>②窓口対応の改善点として、「電話や窓口寄せられた意見などに基づく誤りや見にくさ、誤解が生じた箇所の改善、制度改正等に伴う内容の更新、関係部署の掲載内容の年度ごとの点検や加除、文字の大きさやレイアウトの変更、庁外で行う手続きの掲載内容の充実は速やかに行っていきたい」という旨の答弁をいただいているが改善をされたのか現状を伺う。</p> <p>①「おくやみコーナー」の設置について、過去の答弁では、「遺族の負担軽減に効果があると認識している」としたうえで、「システム導入や人員体制の問題、さらには代理人が来庁された場合の個人情報保護などの課題もあるので、今後の課題としたい」という旨の答弁であったが、どのような検討がされたのか伺う。</p> <p>②コロナ禍の中、市民の皆さんをお待たせしないというメリットも多分にあると思うが、どのように考えるのか伺う。</p> <p>③「おくやみハンドブック」の作成の提案については「市民サービスのあり方の一つとして大変有効であると認識している」との答弁であったが、どのように検討されたのか伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
 2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
 3. MS明朝体、12ポイントで記載する。